

「山川高等学校の「スメ体験プログラム」の取組」

1 学校名

鹿児島県立山川高等学校

2 学年・人数

全学年 73名

3 日時・場所

令和5年5月2日の1日山川高校遠足（山川成川鰻温泉スメ広場）

令和5年12月26日 観光客や地域児童クラブの体験（山川成川鰻温泉スメ広場）

4 活用に取り組んでいる史跡の名勝・時代・特徴について

(1) 名称・時代

うなぎおんせん 鰻温泉スメ かざんせいでんおんじょうき（火山性天然蒸気カマド）

(2) 特徴

火山性天然蒸気を活用し噴気孔にカマドを作り、その上で様々な食材を蒸して料理を行う。江戸時代の薩摩藩11代藩主「島津斉彬」もスメを利用していた記述が『島津斉彬御供日記』にも記載されている。卵，サツマイモ，ジャガイモ，オクラそら豆などを15分ほどで蒸し上げる。蒸し上がった野菜は，色鮮やかな上，水蒸気のおかげで野菜の甘みが凝縮されている。

5 保存会や地域との連携の具体

地域の公民館長に広場や公民館の利用許可をいただき，鰻温泉の歴史紹介や多くの体験型プログラムの提案とともに，生徒たちも地元指宿の良さを深めることができた。

山川高校の生徒が学校で栽培した野菜や地域の農産物等をスメで蒸したものを来られた観光客に振る舞いを行った。

また，地域の児童クラブの子供達を招いて，本校の生徒とスメを活用した料理で交流活動等も行った。

6 活用の取組の工夫した点

山川高校で生産された新鮮な野菜をスメで調理すると甘みが凝縮されることを体験してもらった。近くには鰻池や西郷隆盛がこよなく愛し，利用したと言われた鰻温泉などがあり，スメ体験と鰻池散策，西郷どんのレプリカシャツの製作と試着体験，鰻温泉を組み合わせた生徒手作りのスタンプラリーや山川本枯れかつお節削りと茶節体験などを併せて実施した。

7 取組の様子



ス メ 体 験



児童クラブとの交流

8 参加生徒の・保護者・保存会・教員等の感想・意見

(1) 参加児童の感想

- ・指宿特産まめこぞうの高校生手作りスイーツ(おまめでタルト)もおいしかった。
- ・茶節がおいしかった。
- ・愛犬さがしスタンプラリーやサックスの音楽鑑賞, 折り紙, どんぐり駒作りも楽しかった。
- ・スメ料理やお茶がおいしかった。

(2) 参加生徒の感想

- ・みんなと交流が出来てよかった。
- ・お手伝いによって普段なかなか体験できないことをたくさん体験させることができるとてもよかったです。
- ・自分たちで周りを見て考えて行動し, 振る舞うことができた。

(3) 参加保護者の感想

- ・各グループに数名の高校生がついて下さり, 子供達も安心して活動することができた。
- ・初めてのスメ体験でしたが, 新鮮なお野菜をとってもおいしくいただきました。生徒さん達も一緒に活動して頂き, 至れり尽くせりでした。ありがとうございました。また個人的にも来てみたいです。

(4) 教員の感想

- ・生徒が日頃の学びや部活動(特別活動)の中で興味・関心を持ったものを中心に役割やプログラムを計画した。生徒自身の学びを行動や言葉に出す(アウトプット)ことができる場所で, 生徒がとても明るい表情で取り組んでいた。
- ・お客さんなどの外部の方からのお声かけや励ましなどで, 生徒も今後の学びの意欲につながっているようである。
- ・幼児から高齢者の方まで, 地元の知財を活用して, 楽しく心の交流をすることができた。